



書室便り

奥付とは？

一般的に日本で出版される本は、末尾に書名・著者名・出版社・出版年などが記載されているページがあり、この部分を「奥付」と呼びます。奥付の役割は、その本がいつ誰の責任で出版されたものなのかをはっきりと示すことです。

特に、レポート作成や調べもので本を使用する場合、奥付に書いてある著者の経歴や、いつ出版された本なのかは、その本の信頼性を判断する手がかりになります。例えば、宇宙に関する本の場合、著者の経歴を確認すると、宇宙のどの分野に詳しい人なのかがわかります。また、出版年を見れば新しい情報かどうかがわかります。本を読む時はぜひ奥付の情報も参考にしてくださいね。

お知らせ

★新図書委員長より★

図書室には面白い本がたくさんあります。
時間があったら是非図書室に足を運んでみて下さい。
1年間よろしくお願いします。

☆ビブリオバトル世田谷大会に出場する生徒を募集しています！11/8〆切。詳しくは、先日配布したお知らせを見て下さいね。レッツチャレンジ！

☆今月のSDGsコーナーは5.「ジェンダー平等を実現しよう」です。ジェンダーとは社会的・心理的性別を指し、男女差別をなくしていくことです。掲示板には目標のクイズや新聞記事を掲載しています。

☆給食コラボは、11/19（火）『東京すみっこご飯』（成田 名璃子/著 光文社）より「アラ還おやじのパスタ」が出ます。



11月号

おすすめの本



マークの本は図書室にあります。

●『私たちの選択 溫暖化を解決するための18章』

アル・ゴア/著 枝廣淳子/訳 ランダムハウス講談社(分類:519)

アル・ゴアはアメリカ元副大統領を務めた人物です。地球温暖化は進み環境はすでに想像を絶するダメージを受けています。私たちは、今「行動する」という選択をしなければなりません。この本はその解決策をまとめた本です。1人1人が出来ることを考えよう！



●『LGBTQを知っていますか？「みんなと違う」は「ヘン」じゃない』

日高康晴/監著 星野慎二/著 少年写真新聞社(分類:367)

他の人と違って好きになる人が異性ではなく同性であったり、男っぽいとか女っぽいなどの言葉に傷ついたりしたことはありませんか？そして自分ではなくてもそんな言葉で周りの人を傷つけていることがあるかもしれません。違いは個性です。人はそれぞれ違って当たり前を受けいれよう。

●『くちびるに歌を』

中田永一/著 小学館(分類:91)



練習に向き合う気持ちがバラバラで、このままではコンクール入賞どころではない合唱部の部員たちに、柏木先生はある課題を出しました。それは、15年後の自分に宛てた手紙を書くことでした。みんなはどんな手紙を書いたのでしょうか。

素敵なハーモニーが聞えてくるようなさわやかな青春小説です。